

令和2年度事業報告

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

公益財団法人 静岡県消防協会

「消防防災の能力の強化、活性化等に関する事業を行い、もって災害防除と地域社会の健全な発展に寄与すること」(定款第3条)を目的に、以下の事業を実施した。

消防団及び消防団員数(令和2年10月1日現在)

35団 18,588名(男性:18,190名 女性:398名)[定員:21,401人]

1 消防団員の消防防災に関する技術の向上及び教育訓練

(1) 全国消防操法大会への出場及び助成【新型コロナの影響で中止】

第27回大会が令和2年10月16日(金)に千葉県市原市において行われる予定であったが、新型コロナの影響で中止となった。この大会には令和元年度の県大会、小型ポンプ操法の部で優勝した富士宮市消防団が出場する予定であった。

助成金 1,000,000円(予定)

(2) 教育訓練指導員研修会の開催

支部教育訓練指導員の消防技術の向上を図るため、教育訓練を実施した。

第1回 令和2年6月7日(日)静岡県消防学校

支部教育訓練指導員研修者 92名

第2回 令和2年7月19日(日)静岡県消防学校

荒天のため中止(土砂災害警戒情報等発表)

第3回 令和3年3月14日(日)静岡県消防学校

支部教育訓練指導員研修者 92名

(3) 支部共催訓練、地震対策訓練に対する助成

支部が実施する組織結成等に要する費用、装備品等の整備に要する費用、支部共催訓練等消防団の活性化に寄与する事業に要する費用に対し助成した。

助成金 9,985,757 円

(4) 支部教育訓練指導に対する助成

支部が実施する教育訓練等を開催する費用、県協会が主催する教育訓練指導員研修会出席に要する費用に対し助成した。

助成金 2,200,000 円

(5) 消防団員指導員研修（現場指揮課程）の実施

日本消防協会及び静岡県消防学校と連携し、消防団員指導員の養成を行う研修を実施した。日本消防協会補助金を財源として、講師謝礼、受講経費、図書、資機材等の経費を手当てした。

令和 2 年 11 月 7 日（土）～8 日（日）静岡県消防学校

受講者 39 名 修了者 39 名

外部講師謝礼・旅費、教材費、研修施設借上費等 143,588 円

(6) 県消防学校の消防団員研修への助成

県消防学校が主催する消防団教育に対し、教材等の経費を消防学校に助成した。

① 幹部教育 初級幹部科（第 12 期）

令和 2 年 10 月 24 日（土）～25 日（日）

受講者 30 名 教材購入費 30,000 円

② 幹部教育 指揮幹部科分団指揮課程（第 6 期）

令和 3 年 3 月 6 日（土）～7 日（日）

受講者 25 名 教材購入費 25,000 円

③ 幹部教育 警防科（第 15 期）

令和 2 年 12 月 5 日（土）～6 日（日）

受講者 32 名 教材購入費 32,000 円

(7) 消防大学校の教育訓練への参加・助成

消防団長科（第 78 期）1 名 令和 2 年 11 月 9 日（月）～13 日（金）

入校者 西部地区の消防団長 【新型コロナの影響で欠席】

助成金 100,000 円（予定）

(8) 日本消防協会の特別研修への参加【①、②は新型コロナの影響で中止】

① 第47回消防団幹部特別研修会

令和3年1月12日(火)～15日(金)

研修生 中部地区から1名の団員(予定)

② 第20回消防団幹部候補中央特別研修

○男性の部 令和3年2月3日(水)～5日(金)

研修生 東部・中部・西部地区から各1名の団員(予定)

○女性の部 令和3年2月17日(水)～19日(金)

研修生 中部・西部地区から各1名の団員(予定)

③ インターネットによる研修

令和3年2月19日(金)

研修生 富士宮市消防団 分団長 佐野誠一(県産業経済会館会議室)

牧之原市消防団 団長 木下和義(牧之原市役所会議室)

(9) 静岡県女性消防団員連絡協議会への助成

静岡県内各市町消防団の女性消防団員の連携・強化を図る事業を行う当協議会の活動費等に対して助成した。

助成金 200,000円

2 消防防災に関する指導、研修及び調査研究

(1) 消防団長研修会の開催【新型コロナの影響で中止】

市町消防団の団長に対する消防防災に関する特別研修会を下記のとおり予定していたが中止した。

令和2年6月26日(金)の予定を新型コロナのため延期し、令和2年7月31日(金)オークラアクトシティ浜松(浜松市)を予定したが中止した。

事例発表及び意見交換

参加者 団長35名、相談役2名、常任幹事ほか(予定)

(2) 災害対応・防災対策状況等視察の実施【新型コロナの影響で中止】

例年、自然災害の被災地等を視察しているが、新型コロナの影響で中止

した。

3 消防防災に関する思想の普及啓発

(1) 消防職団員意見発表会の開催【新型コロナの影響で中止】

消防団員の団結と士気の高揚を図るとともに、一般の方々に消防団の意義を知っていただくため、消防職団員意見発表会を予定していたが中止した。

令和2年11月14日(土) 下田市民文化会館

(2) 消防団員の準中型免許等の取得費用に対する補助

道路交通法の改正により、平成29年3月から準中型免許が新設され、普通免許で運転できる自動車の車両総重量は3.5トン未満とされた。本県では分団の所有車両は3.5トン以上のため、新入団員が消防車両を運転できないことや、加えて、平成19年以降、29年以前に免許を取得している消防団員についても5.0トン未満の消防車両しか運転できないため、令和元年10月3日の理事会において準中型免許などの取得補助金交付要綱を制定した。対象は準中型自動車免許等取得に係る補助制度が施行されている市町で、所持する運転免許で所属する分団の消防車両を運転できない消防団員に対し交付した。

三島市消防団	1名	64,800円
伊豆の国市消防団	5名	273,814円
焼津市消防団	1名	43,000円
牧之原市消防団	3名	152,448円
川根本町消防団	1名	16,683円
掛川市消防団	2名	140,500円
浜松市消防団	6名	178,532円
湖西市消防団	1名	57,300円
(合計)	(20名)	(927,077円)

(3) 全国女性消防団員活性化大会への参加【新型コロナの影響で中止】

全国の女性消防団員が集い、女性消防団員相互の情報交流を通じ地域防災力の向上及び女性消防団員の育成・活性化を図るため開催する第26回

全国女性消防団員活性化大会が予定されていたが、新型コロナの影響で中止となった。

令和2年11月19日（木）

アスティ徳島（徳島市）

(4) 「消防団応援の店」等の普及促進

消防団員の確保や加入促進を図るため、事業所や販売店の協力により消防団員に対する各種サービスを提供する制度として、「消防団応援の店」等の普及促進を図った。

① 「消防団応援の店」

伊東市	24 店舗
伊豆市	2 店舗
沼津市	39 店舗
御殿場市	28 店舗（「全国消防団応援の店」にも 17 店舗が登録）
長泉町	49 店舗
藤枝市	20 店舗
島田市	2 店舗
掛川市	13 店舗
菊川市	49 店舗
御前崎市	62 店舗
袋井市	51 店舗
磐田市	38 店舗
湖西市	27 店舗

② 「ふじのくに消防団応援連盟」

参加団体運営観光施設 7ヶ所

③ 「消防団支援自動販売機」

東伊豆町 3 台

裾野市 1 台

(5) 防火広報に対する助成

秋季・春季の全国火災予防運動に合わせて行う防火広報や模擬訓練実施に

対し、支部に助成金を交付した。

秋の全国火災予防運動 令和2年11月9日（月）～15日（日）

春の全国火災予防運動 令和3年3月1日（月）～7日（日）

助成金 1,000,000 円

(6) 静岡県消防大会における決議事項の要望活動の実施【新型コロナの影響で中止】

令和2年11月14日（土）、下田市民文化会館にて消防大会を予定していたが中止になったため、決議事項なし。要望活動も行わなかった。

(7) 消防団防災学習・災害活動車両交付事務事業

日本消防協会消防団員等福祉共済の福祉増進事業の還元事業等として、防災活動車等の車両交付を行っているので、交付事務を実施し交付を受けた。

菊川市消防団 消防団活動車（ワンボックス型） 1台

(8) 消防制服整備

日本消防協会が実施する女性消防団員制服等交付事業により女性消防団員が円滑に制服を交付されるよう事務を行った。また、総裁及びその代理として各種行事に参加する県職員に対して、制服を貸与した。

女性消防団員制服交付 3着

(9) 各種広報活動の実施・協力

ホームページでの消防団活動のPR、日本消防協会が作成する機関誌「日本消防」・ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」等での消防団及び団員の活動紹介、防火ポスターの配布等、消防団活動のPR及び防火思想の普及高揚を図った。

①ホームページ お知らせ、消防団案内、業務・財務資料等を更新した。

②機関誌「日本消防」

令和2年11月号「新改革」 焼津市消防団 団長 岩本 操

令和2年12月号「東西南北」

南伊豆町消防団 団長 山本 雅彦

令和2年12月号「うちの名物団員」

清水町消防団 本部長 増田 元仁

富士宮市消防団 部長 田中 剛史

③ラジオ番組「おはよう！ニッポン全国消防団」

令和2年5月23日放送分 牧之原市消防団 部長 野田章子

令和2年12月12日放送分 焼津市消防団 分団長 長谷川隆人

(10) 消防団員確保対策

消防団員確保対策事業として、テレビCM用の動画を作成し、テレビやYouTubeで消防団員募集の広告放映を行った。2月15日から3月31日にかけて、SBSテレビ、静岡第一テレビで107回のCM放映を行った。

また、県協会のホームページに掲載するとともに、市町での活用を依頼した。

4 消防団、消防団員及び消防功労者に対する功労表彰

(1) 静岡県消防大会での表彰

消防団長、教育訓練指導員として功労のあった者及び協力事業所に対する表彰を行った。例年は静岡県消防大会において表彰しているが、消防大会が中止になったため、各市町において表彰の授与を行った。

① 消防協会役員退職者感謝状

高橋 保文 (前 公益財団法人静岡県消防協会 副会長)

佐野 泰信 (前 公益財団法人静岡県消防協会 理事)

伊藤 正哉 (前 公益財団法人静岡県消防協会 理事)

遠藤 健太郎 (前 公益財団法人静岡県消防協会 理事)

② 消防団長退職者感謝状

太田 乃善 (前 東伊豆町消防団 団長)

加藤 友紀 (前 河津町消防団 団長)

飯田 靖之 (前 伊豆の国市消防団 団長)

大胡田 明寿 (前 御殿場市消防団 団長)

濱野 健司 (前 島田市消防団 団長)

今野 広幸 (前 菊川市消防団 団長)

③ 教育訓練指導員感謝状

山田 武彦（南伊豆町消防団）ほか 計 19 名

④ 協力事業所

（株）カネマサ

（株）富士冷

（株）柳屋本店

オルイー（株）

(2) 静岡県消防協会定例表彰

消防活動等に功績があった消防団及び消防団員に対する表彰並びに永年勤続（25年以上）団員の家族に対する感謝状を贈呈した。例年は年明けの消防出初式で表彰しているが、出初式を中止した団においては、各市町において表彰の授与を行った。

功績竿頭綬（無火災）	2 団（伊豆の国市消防団、函南町消防団）
特別功績章	85 名
功績章	141 名
特別功労章	306 名
功労章	389 名
勤続功労章（50 年以上）	2 名
勤続功労章（45 年以上）	6 名
勤続功労章（40 年以上）	20 名
勤続功労章（35 年以上）	32 名
勤続功労章（30 年以上）	85 名
勤続功労章（25 年以上）	133 名
勤続功労章（20 年以上）	303 名
勤続功労章（15 年以上）	390 名
勤続功労章（10 年以上）	650 名
家族感謝状	133 名

(3) 日本消防協会による表彰事務

日本消防協会表彰基準に基づき優良消防団（団員）等を選考の上、日本

消防協会へ上申し、表彰された。

特別表彰「まとい」 1 団（清水町消防団）

功績章 21 名

精績章 50 名

勤続章 85 名

5 消防殉職者及び負傷した消防団員等に対する弔意救済

(1) 休業者見舞金の支給

公務災害事故により負傷した消防団員に対し、休業者見舞金を支給した。

御殿場市消防団 87,098 円

(2) 全国消防殉職者慰霊祭への参加【新型コロナの影響で欠席】

第 39 回全国消防殉職者慰霊祭が下記のとおり行われたが、新型コロナの影響で欠席した。

令和 2 年 9 月 17 日（木）日本消防会館

6 消防団員の福利厚生等

(1) 福祉共済等事業

日本消防協会の福祉共済への加入及び給付金の請求・交付事務を行うとともに、消防個人年金制度の加入促進を図った。

① 福祉共済

加入団体 35 団体（34 消防団、1 消防本部）

加入者数 18,592 人（令和 2 年度末現在）

交付共済金額 13,913,500 円

② 消防個人年金

加入者数 893 人（令和 3 年 1 月末現在）

(2) 健康維持・体力錬成の推進事務事業

消防団員の健康増進等を促進するため、日本消防協会の消防団員等福祉共済による助成を受け、健康増進機器等を購入配布する事務を行った。

(3) 火災共済事業

全日本消防人共済会の火災共済事業の加入促進を支援した。

火災共済の契約者数 1,209 人 (令和 2 年 12 月末現在)

7 会議等

(1) 県消防協会関係

① 評議員会

令和 2 年 5 月 28 日 (木) 書面開催

議 題 1 号議案 令和元年度事業報告について
2 号議案 令和元年度収支決算について
3 号議案 補欠評議員の選任について
4 号議案 理事、監事の選任について

② 理事会

第 1 回 令和 2 年 5 月 13 日 (水) 書面開催

議 題 1 号議案 令和元年度事業報告について
2 号議案 令和元年度収支決算について
3 号議案 令和 2 年度定時評議員会の開催について

第 2 回 令和 2 年 5 月 28 日 (木) メール・書面開催

議 題 1 号議案 会長の選任について
2 号議案 副会長の選任について
3 号議案 常務理事の選任について
4 号議案 公益財団法人日本消防協会評議員並びに全日本消防人共済会総代の選任について
5 号議案 参与の選任について

第 3 回 令和 2 年 8 月 8 日 (土) グランディエールブケトーカイ

議 題 1 号議案 各委員会委員の選任について
2 号議案 消防大会・消防職団員意見発表会について
3 号議案 全国消防操法大会への対応について

- 第4回 令和2年12月4日（金）グランディエールブクトーカイ
議 題 1号議案 令和3年度会費及び賞じゅつ金等負担割合について
2号議案 事業費交付要綱の改正について
3号議案 支部共催訓練費地震対策教育訓練等補助要綱の改正について

- 第5回 令和3年3月11日（木）グランディエールブクトーカイ
議 題 1号議案 令和3年度事業計画について
2号議案 令和3年度収支予算について
3号議案 審査委員会委員の選任について

③ 正副会長会議

- 令和2年4月28日（火） グランディエールブクトーカイ
令和2年7月21日（火） グランディエールブクトーカイ
令和2年11月17日（火） グランディエールブクトーカイ
令和3年3月2日（火） グランディエールブクトーカイ

(2) 日本消防協会関係

① 評議員会・理事会・監査、全日本消防人共済会

- 監事監査 令和2年6月5日（金）書面開催
評議員会 令和2年6月25日（木）書面開催
全日本消防人共済会総代会 令和2年6月25日（木）書面開催
評議員会 令和3年3月5日（金）書面開催
全日本消防人共済会臨時総代会 令和3年3月19日（金）書面開催

② 都道府県消防協会事務局長会議

- 令和3年2月26日（金）日本消防会館（中止）

(3) 中部7県関係

- 中部7県消防協会長及び消防主管課長会議
令和2年10月9日 三重県（書面開催）

(4) 静岡県関係

① 静岡県消防学校運営協議会

- ② 静岡県防災会議
- ③ 静岡県山岳遭難防止対策協議会
- ④ 静岡県幼少年女性防火委員会
- ⑤ 静岡県交通安全対策協議会
- ⑥ しずおか男女共同参画推進会議
- ⑦ 静岡県コミュニティづくり推進協議会